



VCN-AX 6.0

クイックガイド

 **e-Parcel VCN-AX 6.0.6015**

2024 年 8 月
イーパーセル株式会社

 はじめに

このたびは、e・パーセル電子宅配便サービスを導入いただき誠にありがとうございます。

 e-Parcel VCN-AX 6.0 クイックガイド

このクイックガイドは、e-Parcel VCN-AX を利用開始する際に、まずこれだけは知っておきたいという機能 & 設定方法を1冊にまとめたものです。e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのダウンロード・インストールから、ファイル/フォルダの送受信を自動化するホットフォルダ機能・オートメーション機能を動作させるためのエントリー（送信・受信情報）設定方法までを簡単にご説明しております。初めて本製品をご利用される際にご活用ください。

 e-Parcel VCN-AX 製品コンセプト

e・パーセル製品『e-Parcel VCN-AX』（Auto eXchange）は、顧客システムの自動化をコンセプトとして開発された製品であり、また、e・パーセル電子宅配便サービスをお客様の業務システムの中に組み込んで高度な利用ができるよう、様々な API をご提供いたしております。

また、e・パーセル電子宅配便ソフトウェアをご利用ユーザだけでなく、e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザご利用ユーザとの相互通信も可能です。

ユーザはe-Parcelプログラムの存在を意識することなく、e・パーセル電子宅配便サービスのセキュア自動化デジタル配送が可能となります。

※e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0（2024.7.1）へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま書きインストールしご利用いただくことはできません。e-Parcel VCN-AX 6.0 へ移行される場合は、こちらのマニュアルへ掲載の移行操作手順をご参照ください。



目次



はじめに.....	1
目次.....	2
必要動作環境.....	4
重要:ソフトウェアご利用に関する注意点.....	5
1. イーパーセル ID 登録完了通知メールを確認する.....	6
イーパーセル ID 登録完了のお知らせ.....	6
2. ソフトウェアダウンロードサイトへアクセスする.....	7
ソフトウェアダウンロードサイト URL.....	7
3. e-Parcel VCN-AX をインストールする.....	8
クライアント電子証明書・ソフトウェアのインストール手順.....	8
VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ.....	12
4. 管理コンソールを開く.....	16
4-1. VCN-AX 管理コンソールを開く.....	16
4-2. 管理コンソール「設定管理」メニューを表示.....	18
5. ホットフォルダ配置・オートメーション配置を確認する.....	19
5-1. 「システム設定」画面.....	19
5-2. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点.....	20
6. ホットフォルダ・オートメーションフォルダを作成する.....	21
ホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダの新規作成.....	21
7. ホットフォルダエントリーを作成する.....	22
7-1. 「ホットフォルダ設定」画面.....	22
7-2. ホットフォルダエントリーの新規追加.....	23
ホットフォルダエントリー設定項目.....	24
8. オートメーションエントリーを作成する.....	27
8-1. 「オートメーション設定」画面.....	27
8-2. オートメーションエントリーの新規追加.....	28
オートメーションエントリー設定項目.....	29
8-3. オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス.....	34
9. SMTP サーバ設定をする(通知メール機能ご利用時).....	36
「ユーザ設定」画面.....	36
10. システムログを確認する.....	37
「システムログ」画面.....	37

11. 送受信トレイを確認する	39
11-1. 「送信トレイ」画面	39
「送信アイテム詳細」画面(トラッキング表示)	40
11-2. 「受信トレイ」画面	41
「受信アイテム詳細」画面(添付ファイルの手動移動)	42
12. アイテム配送状況(ステータス)	43
12-1. ステータス更新(トラッキング)のタイミング	43
自動ポーリング(自動更新)	43
再表示(手動で更新)	43
12-2. ステータスコード一覧表	44





必要動作環境

e・パーセル電子宅配便クライアントソフトウェア e-Parcel VCN-AX ご利用にあたり、以下の環境をご準備いただく必要があります。

ソフトウェア名	e-Parcel VCN-AX 6.0 / 5.0 / 4.0
OS	Microsoft Windows XP 以上 または Server 2003 以上 64bit 版/32bit 版のいずれか ※クライアントソフトウェアの表示言語は、2言語[日本語・英語]対応となります。 ※VCN-AX 6.0.6015(2024.7.1 リリース)以上は、Windows server 2025 へ対応しております。 ※VCN-AX 5.0.5013 / 4.0.4013 (2022.8.1 リリース) 以上は、Windows 11 / Windows server 2022 へ対応しております。 Linux Red Hat Enterprise Linux (および互換 OS) 6 以上 64bit 版/32bit 版のいずれか
ネットワーク環境	当社サーバへのインターネットアクセスが可能な環境 ※お客様のパソコンやネットワーク環境(プロキシサーバ・ファイアウォール・セキュリティ対策ソフト等)にて、何らかのアクセス制限または SSL 通信の解析などが行われている場合は、当社サービスのドメイン「https://*.e-parcel.ne.jp (必須:全ユーザ)」 「https://*.e-parcel.com (要追加:海外ユーザとの通信)」 (ワイルドカード ドメイン名:*部分は当社複数サーバ群)に対して HTTPS プロトコル [Port=443] の通信許可(解析対象から除外)いただく必要があります。
メモリ	プログラム用として 64MB 以上の空き容量
ハードディスク容量	インストール用として 30MB 以上の空き容量 ※送信データおよび添付データ受信(保存)のためのディスク容量は、別途確保していただく必要があります。大容量データの受信時は、ディスク容量不足にご注意ください。
その他	※快適にご利用いただくため OS およびブラウザはできるだけ最新バージョンに近いものを、またメモリやハードディスク容量はできるだけ多めに用意いただくことをお勧めいたします。 ※WSFC (Windows Server Failover Cluster) 等によるクラスタ構成を導入されるお客様は、ご利用のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にてお知らせください。



重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

e・パーセル電子宅配便サービスご利用にあたり、必ずお読みください。

e-Parcel VCN-AX ソフトウェアを快適にご利用いただく上で、下記の点にくれぐれもご注意くださいようお願い申し上げます。

ご注意:
1つのイーパーセル ID は
複数のパソコンではご利用いただけません。

複数のパソコンの e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアへ、**同じイーパーセル ID**(クライアント電子証明書)をセットアップして、**ご利用いただくことは出来ません。**

e・パーセル電子宅配便サービスでは、サーバだけでなくクライアントも X.509 準拠のクライアント電子証明書を採用し、サーバ・クライアント間の相互認証を行っており、**強固なセキュリティ(なりすまし防止)**を実現しました。

そのため、もし、別のパソコンへクライアントソフトウェアをインストールし、同じイーパーセル ID(クライアント電子証明書)をセットアップ(自動セットアップ・電子証明書のインポート)した場合、以前にセットアップした既存クライアントソフトウェアは、**機能停止(オフライン)**になります。これ以降は**旧パソコンでのサービスはご利用いただけなくなります**。また、この時点でまだ受信が開始していない**未受信アイテム**につきましては、配送状況ステータス「**受信中止**」へ更新され、該当アイテムは受信できなくなります。(本サービスのセキュリティ上、送信者がアイテムを送信した時点とは異なるパソコンでの受信不可)

お客様ご利用のパソコンを変更される際、新パソコンへのインストール&自動セットアップ完了時点で、旧パソコンはオフライン(無効)になりますので、最後に忘れずにソフトウェアをアンインストール(削除)してください。(旧 PC 操作: Windows 「スタート」メニュー> e-Parcel> 「削除 VCN-AX x.x」を選択)

なお、複数のパソコンのクライアントソフトウェアへ、同じイーパーセル ID(クライアント電子証明書)を重複セットアップしたことに起因するトラブルに関しましては、**カスタマーサポート対象外**とさせていただきます。あらかじめご了承ください。お客様のパソコン管理に関しましては、ご自身で十分にご注意ください。

※Web サイト Q&A ページ(URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer6.php>) へも掲載しております。



イーパーセル ID 登録完了通知メールを確認する

イーパーセル ID 登録完了のお知らせ

e・パーセル電子宅配便サービスご利用開始にあたり、ご契約のお客様からのお申込により、第5営業日以内にイーパーセル ID を当社にて登録いたします。

※e-Parcel VCN-AX 製品ご利用には、事前にライセンス数(宛先数の上限)の登録も必要となります。

イーパーセル ID の登録が完了すると、イーパーセル ID 登録完了のお知らせおよびインストール方法・初期パスワードが、E メールにてお客様へ通知されます。こちらの通知は、「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」よりログインいただく際に必要となります。

まず初めに、イーパーセル ID 登録完了通知 E メールが届いているかをご確認ください。次に、通知 E メールの内容をご確認のうえ、下記の手順に従い e-Parcel クライアント電子証明書・クライアントソフトウェアのダウンロード・インストールをお進めください。





ソフトウェアダウンロードサイトへアクセスする

ソフトウェアダウンロードサイト URL

あらかじめ、実際にソフトウェアをご利用のユーザアカウントにて **Windows** へサインインしてください。

1. ブラウザ(本書では Microsoft Edge 推奨)を起動し、下記 URL へアクセスしてください。

※Windows タスクバーおよびデスクトップショートカットアイコンから起動、または Windows 「スタート」メニュー > M > Microsoft Edge を選択のうえ起動してください。

「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/>

2. 表示された Web サイトのメニュー「ソフトウェアダウンロード&インストール」をクリックしてください。
3. 表示されたページの下段「電子宅配便ソフトウェアダウンロード」ボタン(青色)をクリックしてください。

	Caution: 本書では、推奨ブラウザとして Microsoft Edge を使用のうえ、ダウンロード・インストールいただく手順をご案内しております。 後程、e・パーセル電子宅配便ソフトウェアの自動セットアップ機能(Windows のクライアント電子証明書およびネットワーク設定を自動探知)をご利用いただくため、あらかじめ Windows へクライアント電子証明書をインストール(インポート)いただく必要があります。
	Caution: Windows へクライアント電子証明書をインストール(インポート)する際は、クライアントソフトウェアを実際に使用するユーザアカウントで Windows へサインインいただく必要があります。
	Caution: クライアントソフトウェアのインストールには、管理者権限が必要です。 管理者権限のない標準ユーザアカウントで Windows へサインインしている場合は、ソフトウェアのインストール実行時、ユーザアカウント制御(UAC)画面が表示された際に管理者アカウント名(administrator ID)とパスワードの入力が必要となります。事前に情報を入手しておいてください。 [Windows 2000, XP, 2003] 管理者アカウントまたは管理者権限が付与されたユーザアカウントのいずれかで Windows へログオンし直してください。





e-Parcel VCN-AX をインストールする

クライアント電子証明書・ソフトウェアのインストール手順

ここから Web サイトへログインし、各ページへ掲載の操作手順に従い、下記①②のダウンロード・インストール操作を開始してください。

- ①e-Parcel クライアント電子証明書
- ②e-Parcel クライアントソフトウェア (e-Parcel VCN-AX)

「e・パーセル電子宅配便ソフトウェアダウンロードサイト」画面

[STEP 1]

お客様のイーパーセル ID と初期パスワードをご入力のうえ、「ログイン」してください。

STEP1. クライアント電子証明書&ソフトウェア ダウンロード
お客様のイーパーセルIDとパスワードを入力してください。

ログイン

イーパーセルID(Eメール) test-epid123@e-parcel.co.jp

パスワード *****

入力後、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
※パスワードをお忘れの方は、パスワードリクエスト or パスワード変更してください。

ログイン



[STEP 2]

ご利用の Windows OS の種類 (64bit または 32bit) に合わせて **e-Parcel VCN-AX 6.0 クライアントソフトウェア** を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品からそのまま書きインストールしご利用いただくことはできません。e-Parcel VCN-AX 6.0 へ移行される場合は、こちらのマニュアルへ掲載の移行操作手順をご参照ください。

[STEP 3]

ご覧の Web サイトの安全性を確認後、「次へ」ボタンをクリックしてください。

[STEP 4]

クライアント電子証明書のダウンロードでは、「新規インストールの方」が選択されていることをご確認のうえ、「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。ブラウザ画面へ表示されるダウンロード通知バーでは、「ファイルを開く」を選択してください。

※「新規インストールの方」を選択した場合、SHA2 署名電子証明書がダウンロードされます。e-Parcel VCN-AX 4.0.4006 (2015.3.1 リリース) 以上が SHA2 署名電子証明書をサポートしています。

※「以前のバージョンをご利用の方」を選択した場合、SHA1 署名電子証明書がダウンロードされます。
(*旧バージョンをご利用のお客様につきましては、今後クライアントソフトウェア e-Parcel VCN-AX は、できるだけ最新版へのバージョンアップを推奨いたします。)

「証明書のインポートウィザード」が開きます。**STEP4 画面の手順に従い Windows へのクライアント電子証明書のインストール(インポート)を実行**してください。(操作途中、パスワードは初期パスワードをご入力ください。)

※**Windows 10 以上**の場合、「証明書のインポートウィザード」の保存場所は「**現在のユーザ**」を選択しお進みください。

重要:

クライアント電子証明書インストール操作途中

「証明書のインポート ウィザード」へパスワード入力画面が表示されます。

この画面で、必ず「**このキーをエクスポート可能にする(M) キーのバックアップやトランスポートを可能にします。**」へチェックを入れてください。

(このチェックを忘れた場合、ソフトウェアへクライアント電子証明書を自動セットアップできませんのでご注意ください。)

クライアント電子証明書のインポート終了後、STEP4 画面の「次へ」ボタンをクリックしてください。

※クライアント電子証明書が Windows にインストールできない場合は、こちらの Q&A ページをご参考ください。(URL: <https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer3-18.php>)

[STEP 5]

STEP5 画面の手順に従い「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」URL : <https://secure.e-parcel.ne.jp/> へのアクセス確認とパスワード変更を行います。「**e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ**」ボタン(赤色)をクリックしてください。

上記 Web サイトを表示するために、クライアント電子証明書が要求されます。ブラウザ上へ「**証明書の選択**」画面が表示されますので、ご利用イーパーセル ID の**クライアント電子証明書をクリック**選択してください。その後「OK」ボタンをクリックしてください。

※もし、「証明書の選択」画面へ複数の証明書が表示された場合は、ご利用のイーパーセル ID の**クライアント電子証明書をクリック**選択後、「OK」ボタンをクリックしてください。

正常にアクセスできた場合、「e・パーセル電子宅配便 Web ブラウザ」画面が表示されます。

「**登録情報**」ページをご確認のうえ、必要に応じてパスワード変更してください。

その後、元の **STEP5** 画面へ戻り、「**次へ**」ボタンをクリックしてお進みください。

※アクセスが拒否された場合は、Web サイト STEP 5 画面下方にある「アクセスエラー」ボタンをクリックし、Web サイト Q&A ページ(URL : <https://www.e-parcel.ne.jp/epvcn/jp/FAQ/answer1.php>)の記載内容をご確認ください。

(例えば、お客様ご利用のブラウザのセキュリティ設定・プロキシサーバやセキュリティ対策ソフトの設定などで、当社サービスのドメイン「**https://*.e-parcel.ne.jp** (必須: 全ユーザ)」**「https://*.e-parcel.com** (要追加: 海外ユーザとの通信)」([*]アスタリスク部分は当社複数サーバ名)に対して HTTPS リクエスト[Port=443]が遮断または解析され正常に動作できない可能性も考えられます。このケースでは、**当社サービスのドメインに対して通信を許可(対象から除外)**するよう設定いただく必要があります。ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者と連絡をとり確認・設定変更をしてください。)



[STEP 6]

クライアントソフトウェアのダウンロードとインストールを開始します。

「ダウンロード」ボタンをクリックすると、ブラウザ画面へダウンロード通知バーが表示されます。

通常、インストーラファイルは PC>「ダウンロード」フォルダへ自動的にダウンロード(保存)されます。
(または、ブラウザ上へ表示されるダウンロード通知バーでは、「...保存」を選択してください。)

ダウンロード(保存)場所にある**インストーラファイルをダブルクリック**して開いてください。

注)e-Parcel VCN-AX ver.4.0 と ver.5.0 を機能統合し、ver.6.0 (2024.7.1) へ変わりました。既に ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行される場合は、新規インストールおよび再設定が必要となります。既存製品から送受信履歴・各種設定をそのまま引き継ぎ上書きインストールしご利用いただくことはできません。必ず次ページの移行操作手順を事前にお読みのうえ ver.6.0 のインストール操作を開始してください。

[インストーラファイル]

ダウンロード先(デフォルト): C:\Users\¥(Windows ユーザーアカウント名)\Downloads

ファイル名: [64bit 版: SetupVcnAx_x.x.xxxx_x64.exe] or [32bit 版: SetupVcnAx_x.x.xxxx.exe]

※ご利用ブラウザの設定「ダウンロード」で、既定の保存先(ダウンロード フォルダ)の場所を変更している場合は、お客様が指定した変更先のフォルダへダウンロードされます。

※ダウンロード(保存)場所にあるインストーラ ファイルを開く場合は、ダブルクリックしてください。

ダウンロード(保存)したインストーラファイルが起動し、インストールウィザードが開きます。ここから **STEP6 画面の手順に従いインストール操作をお進めください。**

クライアントソフトウェアのインストール直後、「自動セットアップ」が自動的に開始されます。

[自動セットアップとは]

Windows のクライアント電子証明書とプロキシ設定情報を自動探知し、e-Parcel クライアントソフトウェアへ自動で設定することができる機能です。

※もし、「証明書の確認」または「証明書の選択」画面が表示された場合は、お客様のイーパーセル ID のクライアント電子証明書を選択後、「OK」ボタンをクリックしてください。

[Windows 10 以上] 「証明書の選択」画面の「その他」をクリックすると、Windows へインストール(インポート)されているクライアント電子証明書がすべて表示されますので選択してください。

自動セットアップが完了すると、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が自動的に開始されます。

最後にインストールウィザードへ「...を完了しました」画面が表示されますので、**「完了」ボタンをクリック**してください。これでインストール操作は完了です。

参照:P5 重要:ソフトウェアご利用に関する注意点

参照:P20 5-2. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

※お客様のパソコンやネットワーク環境(プロキシサーバ・ファイアウォール・セキュリティ対策ソフト等)にて、何らかのアクセス制限または SSL 通信の解析などが行われている場合は、当社サービスのドメイン「https://*.e-parcel.ne.jp (必須:全ユーザ)」https://*.e-parcel.com (要追加:海外ユーザとの通信)」「ワイルドカード ドメイン名:*部分は当社複数サーバ群)に対して HTTPS プロトコル [Port=443]の**通信許可(解析対象から除外)**いただく必要があります。ご不明な場合は、お客様のネットワーク管理者へご依頼ください。

VCN-AX 4.0/5.0 から VCN-AX 6.0 へ移行されるお客様へ

	Caution: 現在 VCN-AX 4.0 / 5.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン) へ移行される場合は、送受信履歴・各種設定をそのまま引き継いで上書きインストールしご利用いただくことはできません。 ver.4.0 および ver.5.0 をご利用の方が ver.6.0 へ移行する場合は、ver.6.0 を新規インストールし管理コンソール「設定管理」にて再設定いただく必要があります。次ページからご案内の①②手順で操作を行ってください。 注) 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。必ず ver.5.0 をアンインストール(削除)後に、ver.6.0 の新規インストール操作を開始してください。
---	---

※参考: VCN-AX ver.4.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン)へ変更する場合、特別な理由がない限り、次ページからご案内の手順に従い、VCN-AX 6.0 を新規インストールし再設定いただくことを推奨いたします。

(なお、VCN-AX ver.4.0 から ver.6.0 へ送受信履歴・各種設定を引継ぐ操作方法は、動作保証しておりません。当社カスタマーサポート対象外となります。あらかじめご了承ください。お客様自身のご判断で操作される場合は、1. 最初に、VCN-AX 4.0 を必ずアンインストール(削除)してください。2. 次に「データベースフォルダ(¥db)/データ保存場所(¥data)」の親フォルダの名前(デフォルト)を「C:¥e-Parcel¥VCN-AX 4.0」から「C:¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0」へ事前に変更しておいてください。3. その後、VCN-AX 6.0 のインストール操作を開始してください。)

※注意: 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。VCN-AX ver.5.0 をご利用の方が、ver.6.0(後継バージョン)へ変更する場合、特別な理由がない限り、次ページからご案内の手順に従い、VCN-AX 5.0 をアンインストール(削除)後に、VCN-AX 6.0 を新規インストールし再設定いただくことを推奨いたします。

(なお、VCN-AX ver.5.0 から ver.6.0 へ送受信履歴・各種設定を引継ぐ操作方法は、動作保証しておりません。当社カスタマーサポート対象外となります。あらかじめご了承ください。VCN-AX 5.0 送受信履歴移行のご要望につきまして、お客様自身のご判断で操作される場合は、個別に当社までご相談ください。)

※e-Parcel VCN-AX 4.0 / 5.0 をご利用のお客様が VCN-AX 6.0 へ移行される際、VCN-AX 6.0 トライアル用に仮の別イーパーセル ID をご希望の場合などにつきましては、お客様のシステム管理者または当社営業部(Eメール:sales@e-parcel.co.jp)までご相談ください。

①e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0 での操作

1. 管理コンソールの設定管理「システム設定」・「ユーザ設定」内容を控えておく。

VCN-AX 4.0/5.0 管理コンソールを起動し、設定管理>「システム設定」・「ユーザ設定」にてお客様の必要な設定項目（ホットフォルダ配置・オートメーション配置・プロキシサーバ・SMTP サーバ設定など）を控えておいてください。

※もし、異なるパソコンへ変更し VCN-AX 6.0 をインストールするお客様は、配置場所へ作成したホットフォルダとオートメーション移動先フォルダをバックアップ（コピー）しておいてください。

「ホットフォルダ配置」（デフォルト）：C:\¥e-Parcel¥HotFolders

「オートメーション配置」（デフォルト）：C:\¥e-Parcel¥Automations

2. ホットフォルダ・オートメーションエントリーをエクスポートする。

設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」にて、ホットフォルダ・オートメーション設定をお客様の分かりやすい場所へ CSV ファイルとしてエクスポート（保存）しておいてください。（2ファイル/CSV 形式 UTF-8）

3. 【VCN-AX 5.0 ご利用の方のみ】同 PC へ VCN-AX 6.0 をインストールする場合は事前に既存 VCN-AX 5.0 をアンインストール（削除）する。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX 5.0」を選択してください。

注）同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。

※もし、異なるパソコンへ変更し VCN-AX 6.0 をインストールするお客様は、最後の手順 5. にて既存 VCN-AX 5.0 をアンインストール（削除）いただいても構いません。

4. 次ページ【②e-Parcel VCN-AX 6.0 での操作】手順 1～5.を行う。

※VCN-AX 6.0 を新規インストールし、同イーパーセル ID の自動セットアップが完了した時点で、既存 VCN-AX 4.0/5.0 はオフライン（無効）になります。

5. 最後に、既存 VCN-AX 4.0/5.0 をアンインストール（削除）する。

Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「削除 VCN-AX x.x」を選択してください。



②e-Parcel VCN-AX 6.0 での操作

1. VCN-AX 6.0 を新規インストールし、管理コンソールを起動する。

インストール完了後、VCN-AX 6.0 管理コンソールを起動し、権限管理>「認証情報」の「システムステータス」がオンライン表示であることをご確認ください。

※詳しい操作方法は、Windows タスクバー通知領域アイコン「e-Parcel VCN-AX 6.0」を右クリックし、表示されたメニューから「オンラインマニュアル」を選択してください。
参照:「e-Parcel VCN-AX 6.0 管理コンソールマニュアル」

2. 設定管理「システム設定」・「ユーザ設定」内容を確認・変更する。

①-1.で控えておいた VCN-AX 4.0/5.0 の設定内容と同様に設定してください。
変更した場合は、画面ごとに「適用」ボタンをクリックすると変更内容が反映されます。

[ホットフォルダ配置・オートメーション配置の確認]

特に、設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」は、必ずご確認ください。

重要: 変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。(デフォルト: Local System アカウント)
参照: P20 5-2. 重要: ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点
参照: P15 Warning: [VCN-AX 6.0 トライアル用に仮の別イーパーセル ID をご利用の場合]

[通知メール機能をご利用の場合] (※任意)

設定管理「ユーザ設定」の「SMTP サーバ」・「(E メール送信者)通知名」を必要に応じて設定してください。

3. ホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダを確認する。

設定管理「システム設定」の「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」で指定した場所へホットフォルダおよびオートメーション移動先フォルダが存在するかご確認ください。

※もし、異なるパソコンへ変更し VCN-AX 6.0 をインストールしたお客様は、配置場所へ①-1.でバックアップ(コピー)しておいたホットフォルダとオートメーション移動先フォルダを保存(作成)してください。

「ホットフォルダ配置」(デフォルト): C:\e-Parcel\HotFolders

「オートメーション配置」(デフォルト): C:\e-Parcel\Automations

4. ホットフォルダ・オートメーションエントリーをインポートする。(要:オンライン)

設定管理>「ホットフォルダ」・「オートメーション」にて、

①-2.でエクスポート(保存)しておいた

VCN-AX 4.0/5.0 ホットフォルダ・オートメーション設定の

CSV ファイルをインポートしてください。(2ファイル/CSV 形式 UTF-8)

5. ホットフォルダ・オートメーション機能の動作確認をする。

動作確認後は、前ページ【①e-Parcel VCN-AX 4.0/5.0 での操作】手順 5. へ戻り既存 VCN-AX 4.0/5.0 のアンインストール(削除)を完了させてください。

	Warning: [VCN-AX 6.0トライアル用に仮の別イーパーセルIDをご利用の場合] お客様の運用上の都合で、もし、既存VCN-AX 4.0/5.0のWindows「サービス」を起動したまま、VCN-AX 6.0をインストールし仮の別イーパーセルIDをセットアップする場合、ver.6.0では、既存ver.4.0/5.0と同じ「ホットフォルダ配置」にある同一フォルダは、ホットフォルダ設定で指定できません。動作保証されませんのでご注意ください。 ver.6.0では、いったん別の場所を「ホットフォルダ配置」として指定し、そこへホットフォルダとして使用するフォルダを新規作成し送信動作の確認を行ってください。 注) 同パソコンでVCN-AX ver.5.0とver.6.0は共存できません。 注) 重要: 変更する場合は、Windows「サービス」のログオンアカウントが、<u>変更先のフォルダに対し「変更」権限を有していることを必ず事前にご確認ください。</u> (デフォルト: Local System アカウント) 参照: P20 5-2. 重要: ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点 トライアル後、本番用イーパーセルIDへ切替の際は、下記操作を行ってください。 1. あらかじめWindowsへインストールした電子証明書(本番用イーパーセルID)をVCN-AX 6.0へ自動セットアップする。 (Windowsタスクバー通知領域アイコンを右クリック>「自動セットアップ」を選択) ※VCN-AX 6.0へ同イーパーセルIDの自動セットアップが完了した時点で、既存VCN-AX 4.0/5.0はオフライン(無効)になります。 2. その後、前ページ【②e-Parcel VCN-AX 6.0での操作】手順2～5. を行う。
	Note: VCN-AX 6.0 管理コンソールのポート番号は、VCN-AX 5.0 と同じです。 注) 同パソコンで VCN-AX ver.5.0 と ver.6.0 は共存できません。(VCN-AX 5.0 / 6.0 管理コンソールを含むインターフェースのポート番号: TCP /9940 使用)必ず ver.5.0 をアンインストール(削除)後に、ver.6.0 のインストール操作を開始してください。 ・VCN-AX 6.0 / 5.0: TCP/9940 ・VCN-AX 4.0: TCP/9960 (参考: VCN-AX 4.5: TCP/9950)

4 管理コンソールを開く

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール完了後、データ送受信の自動化機能をご利用いただくためには、管理者向けツール「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)にて、ホットフォルダ・オートメーション エントリー(送信・受信情報)設定が必要です。また、必要に応じて、システム設定・ユーザ設定の変更を行います。下記の手順に従い、引き続き VCN-AX ご利用開始準備をお進めください。

4-1. VCN-AX 管理コンソールを開く

for Windows

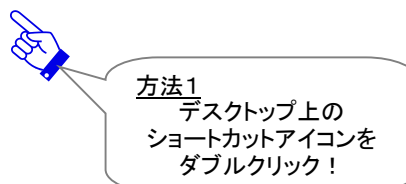
管理者向けツール「VCN-AX 管理コンソール」(Web ブラウザ)を開きます。パソコンのデスクトップに作成されたショートカットアイコン、または Windows タスクバー通知領域に表示されたイーパーセルアイコンから開くことができます。

注) 管理コンソールを起動するには、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」が開始されている必要があります。(Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>「サービス」)

方法1. Windows デスクトップ ショートカットアイコンから開く

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール時に、Windows のデスクトップへ「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンが自動作成されます。

Windows デスクトップの「VCN-AX x.x」ショートカットアイコンをダブルクリックしてください。



または

方法2. Windows タスクバー 通知領域アイコンから開く

e-Parcel VCN-AX クライアントソフトウェアのインストール後、Windows タスクバー通知領域 (Windows 画面右下の時刻表示すぐ左側) へ、「 e-Parcel VCN-AX x.x」アイコンが表示できます。

[Windows タスクバー通知領域へのアイコン表示方法]

(初期設定: Windows「タスクバーの設定」通知領域アイコン表示「オフ」)

[Windows 10 以上]

1. タスクバーを右クリックし、表示されたメニューから「タスクバーの設定」を選択してください。
(または、Windows「スタート」メニュー>Windows システムツール>コントロールパネル>デスクトップのカスタマイズ>「タスクバーとナビゲーション」を選択してください。)
2. 設定「タスクバー」画面から「通知領域」カテゴリーの「タスクバーに表示するアイコンを選択します」をクリックしてください。
3. 表示されたアイコン一覧より "VCN-AX Manager x.x [e-Parcel VCN-AX x.x]" を選択し「オン」へ変更してください。

※詳しくは **Windows ヘルプ** を表示してください。

[Windows 8 以下] タスクバー通知領域の左側にある矢印をクリックしてください。(または、Windows「スタート」メニュー>コントロールパネル>デスクトップのカスタマイズ>「タスクバーのアイコンのカスタマイズ」を選択してください。)>「通知領域アイコン」設定画面へ表示されたアイコン一覧より "VCN-AX Manager x.x [e-Parcel VCN-AX x.x]" を選択し「アイコンと通知を表示」へ変更します。

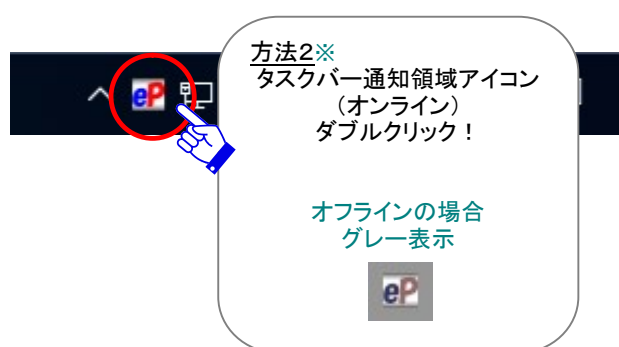
注) Windows タスクバー通知領域アイコンの右クリックメニューにて、**VCN-AX マネージャを「終了」した方**、**「マネージャの自動起動」のチェックを外した状態でパソコンを再起動した方**は、VCN-AX マネージャが起動していないためタスクバー通知領域へアイコンは表示されません。

その場合、Windows 「スタート」メニュー>e-Parcel>「VCN-AX マネージャ x.x」を選択し起動してください。

[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>すべてのプログラム>e-Parcel>VCN-AX x.x>「VCN-AX マネージャ」

Windows タスクバー通知領域のアイコン「e-Parcel VCN-AX x.x」をダブルクリックしてください。

※または、Windows タスクバー通知領域アイコンを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「開く」を選択してください。



お客様のブラウザアプリケーションが起動し、「VCN-AX Management Console」(Web ブラウザ)画面が開きます。起動時は、通常「送信トレイ」画面が表示されます。(参照: 次ページ図)

4-2. 管理コンソール「設定管理」メニューを表示

「VCN-AX 管理コンソール」起動後、e-Parcel VCN-AX にてデータを自動送受信するためには、「設定管理」メニューの各サブメニュー画面を表示し、設定を行う必要があります。

「設定管理」メニュー(図 ①)を表示してください。



管理コンソール「設定管理」メニューでは、e-Parcel VCN-AX の動作をお客様の運用に適合するよう必要に応じて「システム設定」・「ユーザ設定」の変更を行います。(任意)

また、「ホットフォルダ」・「オートメーション」の自動化機能を動作させるためにエントリー(送信情報・受信情報)設定を行います。(必須)

(参照: 次ページ図)

5

ホットフォルダ配置・オートメーション配置を確認する

5-1. 「システム設定」画面

「システム設定」画面では、“ホットフォルダ配置”・“オートメーション配置”を確認(図 ②)してください。

ここでは、ファイル/フォルダを自動的に送信するためのホットフォルダ、および、受信した添付ファイル/フォルダを自動的に指定のフォルダへ移動するためのオートメーション移動先フォルダを、それぞれ作成する場所(親フォルダ)を、ドライブレターを含むフルパスで指定します。

デフォルトで下記の場所が設定されています。

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

・ホットフォルダ配置(デフォルト): C:\¥e-Parcel¥HotFolders

・オートメーション配置(デフォルト): C:\¥e-Parcel¥Automations

[設定管理>「システム設定」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console **e-Parcel®**

新規作成 | 受信トレイ | 送信トレイ | 権限管理 | **設定管理**

システム設定 | ユーザ設定 | ホットフォルダ | オートメーション | システムログ

ログレベル: 詳細ログ ▼

タイムゾーン: UTC +09:00 ▼

移動時ファイル上書き: ☒ Yes ☐ No

ファイル圧縮を使用: ☒ Yes ☐ No

送受信者名を使用: ☐ Yes ☒ No

配送の時系列を保持: ☐ Yes ☒ No

再送信を使用: ☒ Yes ☐ No

再送信期限: 2週間 ▼

ポーリング間隔(分): 5 ▼

管理コンソール保護: しない ▼ (予めサーバログインの「パスワードプロテクト」設定が必要)

最大履歴保存(件): 制限しない ▼

並行送受信接続数: 5 ▼

ホットフォルダ配置: C:\¥e-Parcel¥HotFolders

オートメーション配置: C:\¥e-Parcel¥Automations

データベース配置: C:\¥e-Parcel¥VCN-AX 6.0¥db

適用 設定変更した時は「適用」ボタンをクリック!

②確認!

5-2. 重要:ホットフォルダ配置・オートメーション配置の注意点

「ホットフォルダ配置」・「オートメーション配置」は、ネットワーク PC (サーバ) 上のフォルダの指定も可能ですが、ネットワークドライブの割り当ては使用せず、UNC (Uniform Naming Convention) にて記述してください。

[入力例]¥¥NetworkServer¥Data123¥e-Parcel¥HotFolders

重要:

e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」は、デフォルトでローカル PC の「SYSTEM」アカウントで動作しています。
このため、ホットフォルダ配置およびオートメーション配置としてまた、外部アプリケーション実行時のアクセス先のフォルダとしてネットワークファイルサーバ上の共有フォルダ等を使用する場合はドメインユーザやファイルサーバのローカルユーザのみアクセス可能な設定となっているとアクセス権限が足りず正しく機能しません。

その場合は、e-Parcel VCN-AX の Windows「サービス」のログオンアカウントを適切な**アクセス(変更)権限を有する Windows ログオンアカウントへ変更**してください。

(デフォルト: Local System アカウント)

Windows インターフェイスを使用して「サービス」のログオンアカウントの変更方法は…

※詳しくは Microsoft Windows ヘルプを表示してください。

1. Windows 「スタート」メニュー>Windows 管理ツール>「サービス」を選択してください。
[Windows 8 以下] 「スタート」メニュー>コントロールパネル>システムとセキュリティ(パフォーマンスとメンテナンス)>管理ツール>「サービス」をダブルクリックし画面を開いてください。
2. Windows「サービス」画面より「e-Parcel VCN-AX x.x」を右クリックしてください。表示されたメニューから「プロパティ」を選択し、プロパティ画面の「ログオン」タブを表示させてください。
3. ログオンアカウントを、“ローカル システム アカウント”(デフォルト)から、適切なユーザ アカウントへ変更、パスワードを入力し適用してください。e-Parcel VCN-AX x.x「サービスの再起動」をしてください。

なお、ログオンアカウントを変更する場合、**下記フォルダに対し Windows ログオンアカウントが「変更」権限を有していることを必ずご確認ください。**

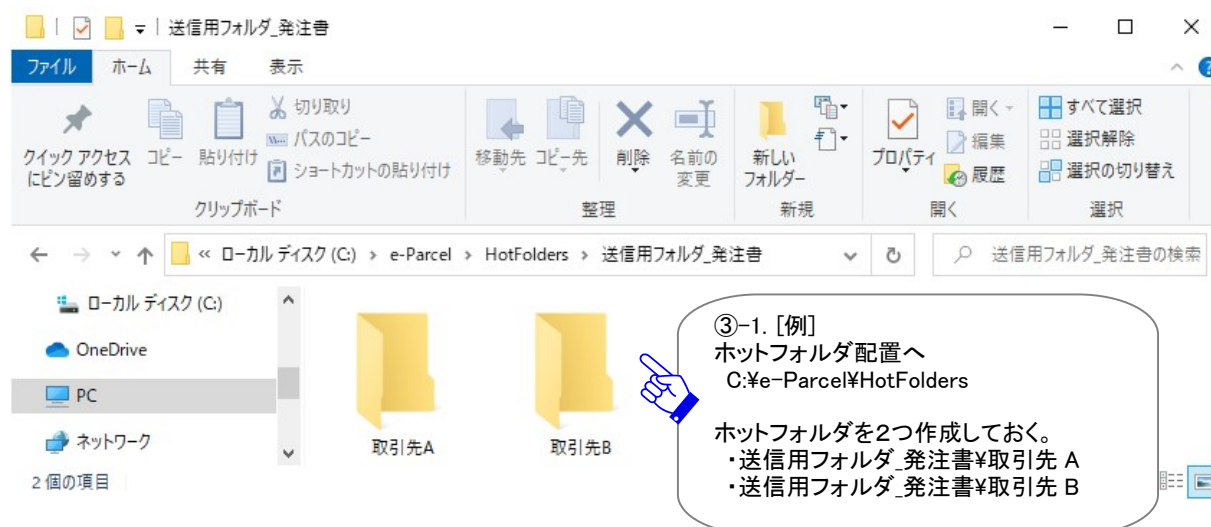
- ・ホットフォルダ配置 [デフォルト:C:¥e-Parcel¥HotFolders]
- ・オートメーション配置 [デフォルト:C:¥e-Parcel¥Automations]
- ・インストール先のフォルダ [デフォルト:C:¥Program Files¥e-Parcel]
- ・データベースフォルダ/データ保存場所 [デフォルト:C:¥e-Parcel]

6 ホットフォルダ・オートメーションフォルダを作成する

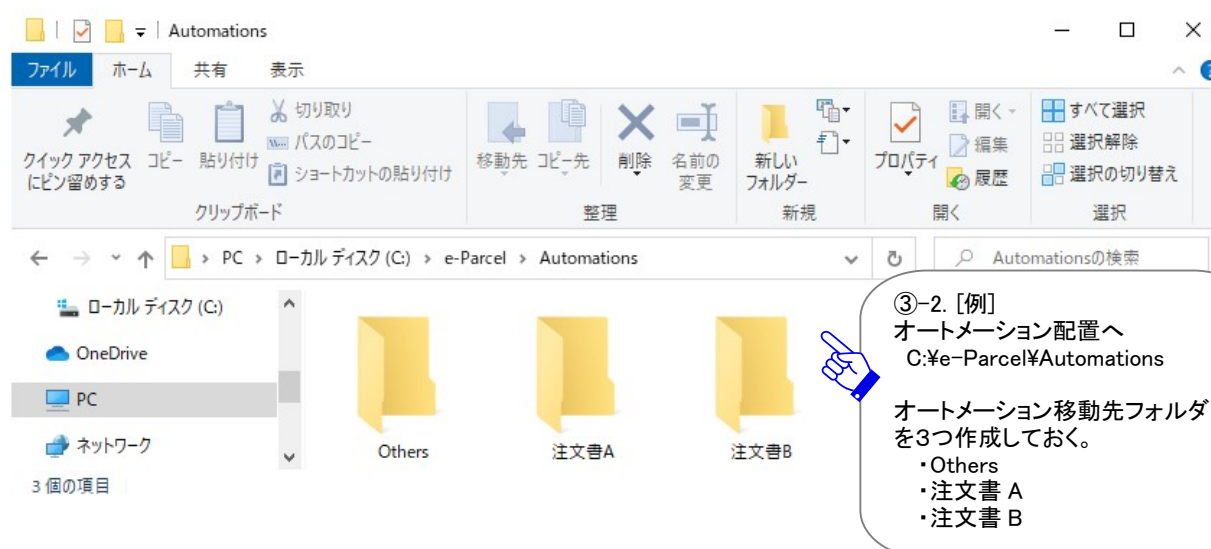
ホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダの新規作成

“ホットフォルダ配置”・“オートメーション配置”で指定した場所へ、事前にホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダとして使用するフォルダをそれぞれ必要に応じて新規作成(図 ③)しておいてください。

[例:ホットフォルダを作成]



[例:オートメーション移動先フォルダを作成]



ホットフォルダ・オートメーション移動先フォルダを作成した後は、管理コンソール「設定管理」メニューへ戻ります。次に、これらのフォルダそれぞれへホットフォルダ・オートメーションの自動化機能を動作させるためのエントリー(送信情報・受信情報)設定を行います。





7 ホットフォルダエントリーを作成する

7-1. 「ホットフォルダ設定」画面

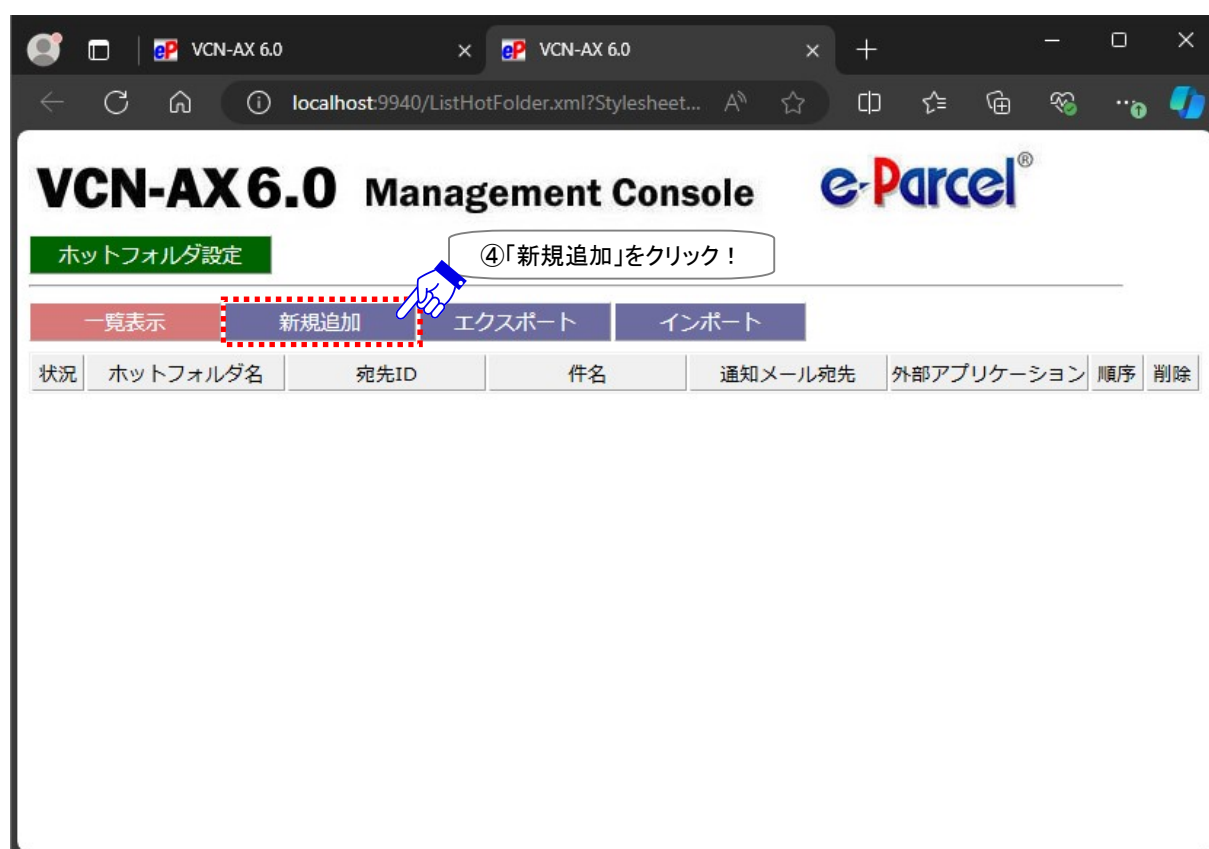
“ホットフォルダ配置”へホットフォルダとして使用するフォルダを新規作成した後、管理コンソール「設定管理」のサブメニュー「ホットフォルダ」をクリックしてください。ホットフォルダエントリー（送信情報）設定・管理を行うための画面が別ウィンドウで開きます。（下図）

「ホットフォルダ設定」画面では、ファイル/フォルダを自動的に送信するためのエントリー（送信情報）を作成します。「新規追加」メニューをクリック（図 ④）してください。

1つのエントリーを作成するための入力フォームが表示されます。（次ページ図）

注) エントリー新規追加の際は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」になっていることを確認してから操作を開始してください。

[設定管理>「ホットフォルダ設定」画面]



7-2. ホットフォルダエントリーの新規追加

ホットフォルダ編集「新規追加」画面では、先にホットフォルダ配置へ作成しておいたホットフォルダへ送信情報を設定しエントリーを作成します。

[入力例: ホットフォルダ エントリー(図 ⑤)]

前述にてホットフォルダ配置[C:\¥e-Parcel¥HotFolders]へ作成したホットフォルダ[送信用フォルダ_発注書¥取引先 A]へファイル/フォルダが移動/コピーされると、指定した宛先イーパーセルID[test-epid456@e-parcel.co.jp]宛に、入力した件名・メッセージをともない自動的に送信されるようにホットフォルダエントリーを作成する場合:

[設定管理>ホットフォルダ>ホットフォルダ編集「新規追加」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

ホットフォルダ編集

一覧表示 **新規追加** エクスポート インポート

ステータス ☒有効 ☐無効

ホットフォルダ名 送信用フォルダ_発注書¥取引先A

宛先ID test-epid456@e-parcel.co.jp

件名 発注書送付の件

メッセージ 宅配便 電子 様

お世話になっております。
発注書を送付いたします。
ご確認の程よろしくお願いいたします。

イーパーセル株式会社
宅配便 太郎

通知メール宛先

アカウント e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (最大配送サイズ: 無制限) ID: 01000039

外部アプリケーション

適用

⑤-1. [ホットフォルダエントリー]
・ステータス:有効
・ホットフォルダ名(*必須)
・送信先イーパーセル ID(*必須)
・件名・メッセージ
など送信情報を入力する。

⑤-2. 入力後
「適用」ボタンをクリック！





Caution: ホットフォルダ1つに対し1つのエントリーが対応します。

同じ「ホットフォルダ名」のエントリーが既に存在する場合は、適用ボタンをクリックすると上書きされます。

ホットフォルダエントリー設定項目

ホットフォルダエントリーの各設定項目については、下記をご参照のうえ入力してください。

***必須:** エントリー作成時に必ず入力が必要となる項目です。

○ステータス: 有効にする（デフォルト: 無効）

○ホットフォルダ名*必須: ホットフォルダとして指定するフォルダ名

※ホットフォルダ名は、設定管理「システム設定」で指定した[「ホットフォルダ配置」からの相対パス](#)を指定します。ホットフォルダ配置は、デフォルトでは C:¥e-Parcel¥HotFolders が指定されています。

（※ホットフォルダ配置 C:¥e-Parcel¥HotFolders の場合）

[入力例] 送信用フォルダ_発注書¥取引先 A

○宛先 ID*必須: 送信先のイーパーセル ID（複数 ID の場合:カンマ「,」で区切り）

[入力例] test-epid456@e-parcel.co.jp

○件名・メッセージ:（※ホットフォルダ一つに対し一律の件名・メッセージが送信されます。）

※参考: 件名・メッセージへ %FILENAME と記述すると、送信時に自動的に添付ファイル/フォルダ名に変換されます。複数ファイル/フォルダの場合は各ファイル/フォルダ名がカンマ「,」で区切られた文字列に変換されます。ただし、件名の設定可能な文字数は、最大 120 文字ですので、それ以降は省略されます。

※以下の3項目は、必要な場合のみ設定してください。

○**通知メール宛先**: 通知先 E メールアドレス (複数 E メールアドレスの場合:カンマ「,」で区切り)

(※ホットフォルダ動作時、送信したものと同一件名・メッセージ・ファイル/フォルダ名を E-mail 通知する場合にのみ使用)

注)ここで E メールアドレスを入力する場合 (ホットフォルダ動作時の E メール通知機能をご利用) には、あらかじめ、設定管理>「ユーザ設定」画面にて SMTP サーバ設定をしておく必要があります。

○**アカウント**: 送信時の課金アカウント (デフォルト:「ユーザ設定」画面の「デフォルトアカウント」を表示)

(※複数アカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用の場合のみ設定変更が可能)

※複数アカウントへ所属するイーパーセル ID をご利用のお客様が、ホットフォルダ毎に課金されるアカウントを使い分けたい場合にのみ、プルダウンメニューよりアカウントを選択し設定変更をしてください。(ここで変更したアカウントは、管理コンソール>設定管理>ユーザ設定>「デフォルトアカウント」より優先されます。)

○**外部アプリケーション**: 外部アプリケーションは、絶対パスで指定する。

(※ホットフォルダ動作時に外部アプリケーションを起動する場合にのみ使用)

※ホットフォルダからの送信は外部アプリケーションプロセスの終了を待ち、正常終了(リターンコード:0)後に送信動作が開始されます。

※外部アプリケーションの指定時に以下5つのコマンドラインパラメータを使用できます。

%RECIPIENT %SUBJECT %CREATED %FILENAME %FILEPATH

※詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

[入力例] (※ホットフォルダ配置 C:\e-Parcel\HotFolders にある場合)

C:\e-Parcel\HotFolders¥comand_test.bat %RECIPIENT %FILENAME %CREATED



ホットフォルダエントリーの入力完了後、**適用** ボタンをクリックしてください。「ホットフォルダ設定」画面へ戻り、エントリーが1行追加(図 ⑥)されたことが確認できます。「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

もし、エラーメッセージが表示された場合は、エラー内容をご確認後、「一覧表示」メニューをクリックしてください。エントリーの「状況」欄が黄色(●)で表示されます。修正(エントリーの編集)が必要です。

※エラー理由が不明な場合、「設定管理」>「システムログ」画面を表示し、ヒントとなるログが出力されていないかご確認ください。併せて、VCN-AX がオンラインであることを再確認してください。

[例: よくある設定エラー] 下記ケースは、エントリー設定エラーになりますのでご注意ください。

- ・「ホットフォルダ名」に入力したフォルダが存在しない場合または「変更」権限がない(P20) 場合
- ・「宛先 ID」に入力したイーパーセル ID が未登録 ID または入力誤りがあった場合
- ・「通知メール宛先」に入力したが「ユーザ設定」SMTP サーバが未設定だった場合(P36)
- ・VCN-AX システムステータスが「オンライン」になっていない場合(※参照: 管理コンソールマニュアル)

作成したエントリーを編集したい場合は、一覧表示から該当エントリーの「ホットフォルダ名」(**青字**)部分をクリックすると、「ホットフォルダ編集」画面が開きます。変更後は、「適用」ボタンをクリックしてください。

[設定管理>ホットフォルダ>ホットフォルダ設定「一覧表示」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

ホットフォルダ設定

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

状況	ホットフォルダ名	宛先ID	件名	通知メール宛先	外部アプリケーション	順序	削除
●	送信用フォルダ_発注	test-epid456@e-parcel	発注書送付の件				✕

⑥ホットフォルダエントリーの追加完了！

↓

[ホットフォルダ動作]
このエントリーのホットフォルダへ
ファイル/フォルダをコピー/移動すると
自動的に宛先 ID へ送信が開始されます。

[ホットフォルダ名]
エントリーを修正する場合は
ホットフォルダ名 (**青字**) を
クリック！

↓

「ホットフォルダ編集」画面が
表示されます。

↓

修正後、「適用」ボタン

↓

[状況]緑色: 有効を確認！

ホットフォルダエントリー
[状況]
● 緑色: 有効
● グレー: 無効
● 黄色: 設定エラー

8 オートメーションエントリーを作成する

8-1. 「オートメーション設定」画面

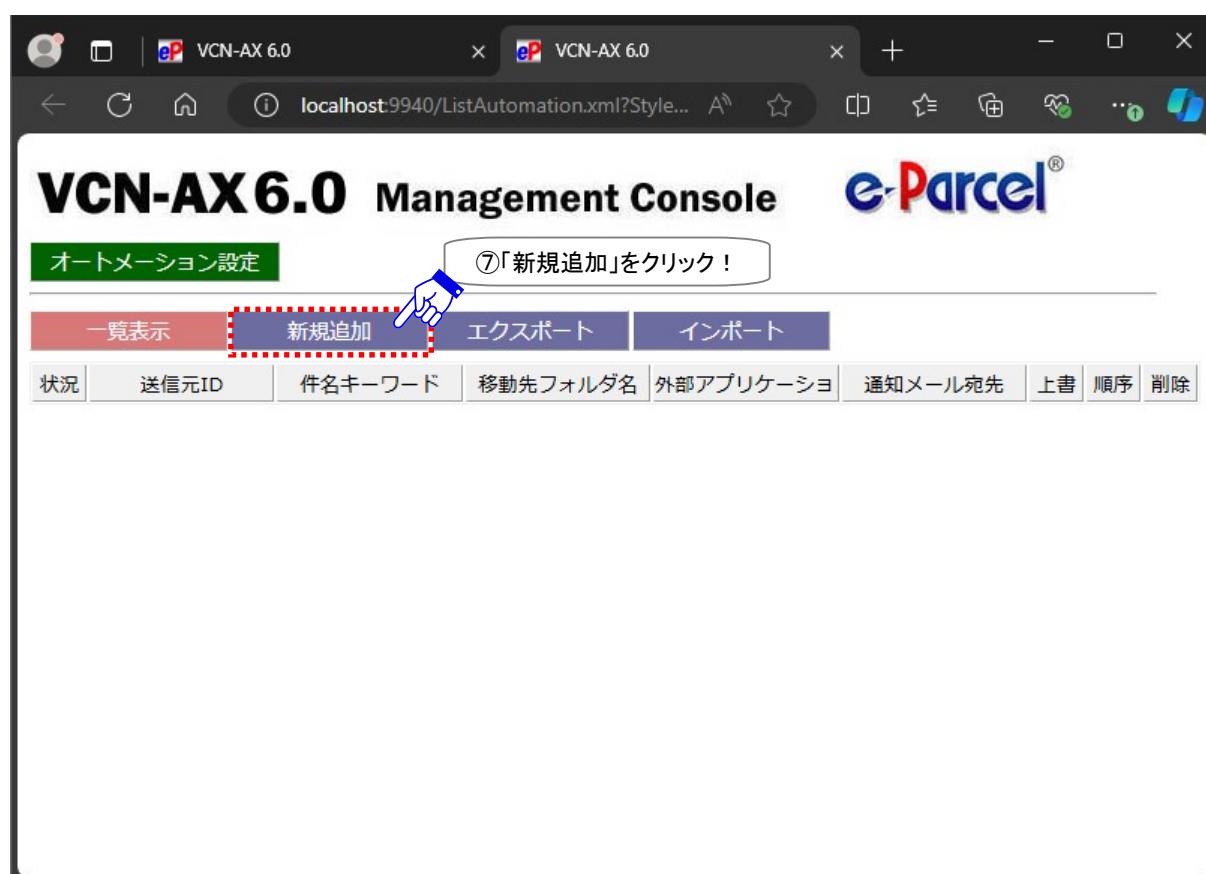
“オートメーション配置”へオートメーション移動先フォルダとして使用するフォルダを新規作成した後、管理コンソール「設定管理」のサブメニュー「オートメーション」をクリックしてください。オートメーションエントリー（受信情報）設定・管理を行うための画面が別ウィンドウで開きます。（下図）

「オートメーション設定」画面では、受信した添付ファイル/フォルダを自動的に指定のフォルダへ移動するエントリー（受信情報）を作成します。「新規追加」メニューをクリック（図 ⑦）してください。

1つのエントリーを作成するための入力フォームが表示されます。（次ページ図）

注) エントリー新規追加の際は、VCN-AX 管理コンソールを起動し、メニュー「権限管理」>「認証情報」のシステムステータスが「オンライン」になっていることを確認してから操作を開始してください。

[設定管理>「オートメーション設定」画面]



8-2. オートメーションエントリーの新規追加

オートメーション編集「新規追加」画面では、先にオートメーション配置へ作成しておいたオートメーション移動先フォルダへ受信情報を設定しエントリーを作成します。

【入力例:オートメーション エントリー(図 ⑧)】

受信アイテムの送信元イーパーセル ID が[test-epid456@e-parcel.co.jp]かつ件名に[注文書]を含む2つの条件に合致した時、前述にてオートメーション配置[C:\Ye-Parcel\Automations]へ作成したオートメーション移動先フォルダ[注文書 A]へ受信した添付ファイル/フォルダを自動的に移動するようにオートメーションエントリーを作成する場合:

[設定管理>オートメーション>オートメーション編集「新規追加」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

オートメーション編集

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス ☒有効 ☐無効

送信元ID test-epid456@e-parcel.co.jp

件名キーワード 注文書

移動先フォルダ名 注文書A

外部アプリケーション

起動イベント ☐受信開始前 ☐移動エラー ☒移動済み ☐配送エラー

通知メール宛先

ファイル移動時上書き システムデフォルト

適用

⑧-1. [オートメーションエントリー]
・ステータス: 有効
・自動受信が動作する2条件(任意)
 送信元イーパーセル ID
 件名キーワード(含む)
・移動先フォルダ名(*必須)
など受信情報を入力する。

⑧-2. 入力後
「適用」ボタンをクリック!



	Caution: 自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)1設定に対し1つのエントリーが対応します。 同一「自動受信条件」のエントリーが既に存在する場合は、適用ボタンをクリックすると上書きされます。
---	--

オートメーションエントリー設定項目

オートメーションエントリーの各設定項目については、下記を参照のうえ入力してください。

***必須:** エントリー作成時に必ず入力が必要となる項目です。

○**ステータス:** 有効にする (デフォルト: 無効)

○**送信元 ID:** 自動化が動作する送信元イーパーセル ID「完全一致」の条件設定 (省略可)

[入力例] test-epid456@e-parcel.co.jp

○**件名キーワード:** 自動化が動作する件名に「含まれる」キーワードの条件設定 (省略可)

(※全半角・大小文字は区別されます。)

[入力例] 注文書

※2つの自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)の両方を指定した場合、両方の条件が成立したアイテムを受信した時にオートメーション機能が動作します。

○**移動先フォルダ名 *必須:** オートメーション動作時の移動先フォルダとして指定するフォルダ名

※移動先フォルダ名は、設定管理「システム設定」で指定した“オートメーション配置”からの相対パスを指定します。オートメーション配置は、デフォルトでは C:\¥e-Parcel¥Automations が指定されています。

(※オートメーション配置 C:\¥e-Parcel¥Automations の場合)

[入力例] 注文書 A

※以下の4項目は、必要な場合のみ設定してください。

○**外部アプリケーション**: 外部アプリケーションは、絶対パスで指定する。

(※アイテム受信時に外部アプリケーションを起動する場合にのみ使用)

※外部アプリケーションの指定時に以下9つのコマンドラインパラメータを使用できます。

%SENDER %SENDERNAME %SUBJECT %CREATED %PARCELID %INTERNALID %STATUS
%FILENAME %FILEPATH

注) %FILENAME は、起動イベントが「受信開始前(100)」・「配送エラー(500)」の場合には取得されません。
%FILEPATH は、起動イベントが「受信開始前(100)」・「移動エラー(190)」・「配送エラー(500)」の場合には取得されません。

※詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

[入力例] (※オートメーション配置 C:\e-Parcel\Automations にある場合):

C:\e-Parcel\Automations\%r_comand_test.bat %SENDER %CREATED %STATUS %FILENAME

○**起動イベント**: オートメーション外部アプリケーションの起動タイミングを指定する。

(※外部アプリケーションを指定した場合にのみ有効)

外部アプリケーションは、以下タイミングで起動させることが可能です。(複数選択可)

(デフォルト: 移動済み)

- ・受信開始前: 受信アイテムのステータスが「受信待ち(100)」になった時に起動
- ・移動エラー: 受信アイテムが「移動先フォルダ」への移動に失敗した時(190)に起動
- ・移動済み: 受信アイテムが「移動先フォルダ」へ移動し、「移動済み(210)」になった時に起動
- ・配送エラー: アイテム破損など受信(ダウンロード)に失敗し、「配送エラー(500)」になった時に起動

※e-Parcel VCN-AX 4.0.4011/5.0.5011(2020.6.1 リリース)、起動イベント「配送エラー」が追加されました。

※「受信開始前」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの終了を待ち、正常終了(リターンコード: 0)後に受信が開始されます。

※「移動エラー」・「移動済み」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの起動確認までを行い、プロセスの終了を待ちません。(ただし、e-Parcel VCN-AX 4.0.4007/4.5.4507(2016.2.1 リリース)以上は、システム設定「配送の時系列を保持」を Yes に設定した場合に限り、外部アプリケーションプロセスの終了を待ちます。)

※「配送エラー」を指定した場合は、外部アプリケーションプロセスの起動確認までを行い、プロセスの終了を待ちません。

※詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

	Note: VCN-AX は Windows「サービス」で動作している製品のため、Windows のデフォルトでは、外部アプリケーションとしてコマンドプロンプトを始めとする対話型のアプリケーションを設定しても画面は表示されません。Windows にて対話型アプリケーションの画面表示を「サービス」に許可させる設定変更は可能ですが、セキュリティ上の理由で Windows では推奨されておりません。VCN-AX オートメーション設定時に、外部アプリケーション起動テストなどの目的で一時的に使用したい場合は、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にてお問い合わせください。 (営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)
---	--

○**通知メール宛先**: 通知先 E メールアドレス (複数 E メールアドレスの場合: カンマ「,」で区切り)

(※オートメーション動作時、受信したものと同一件名・メッセージ・ファイル/フォルダ名を E-mail 通知する場合にのみ使用)

注) ここで E メールアドレスを入力する場合 (オートメーション動作時の E メール通知機能をご利用) には、あらかじめ、設定管理>「ユーザ設定」画面にて SMTP サーバ設定をしておく必要があります。

○**ファイル移動時上書き**: オートメーション移動先フォルダにある同名ファイルの上書き設定

(※オートメーション動作時の「ファイル移動時上書き」設定を、設定管理「システム設定」に関わらず、オートメーションエントリーごとに個別に指定したい場合にのみ変更)

(デフォルト: 「システムデフォルト」)

・システムデフォルト: 設定管理「システム設定」の“移動時ファイル上書き”設定に従う

・Yes: 設定管理「システム設定」に関わらず 上書きする

・No: 設定管理「システム設定」に関わらず 上書きしない

※オートメーションエントリーにて、この設定を Yes または No へ変更した場合、設定管理>「システム設定」画面の“移動時ファイル上書き”設定値より優先して動作します。



オートメーションエントリーの入力完了後、**適用** ボタンをクリックしてください。「オートメーション設定」画面へ戻り、エントリーが1行追加(図 ⑨)されたことが確認できます。「状況」欄が緑色(●)であれば有効です。

もし、エラーメッセージが表示された場合は、エラー内容をご確認後、「一覧表示」メニューをクリックしてください。エントリーの「状況」欄が黄色(●)で表示されます。修正(エントリーの編集)が必要です。

※エラー理由が不明な場合、「設定管理」>「システムログ」画面を表示し、ヒントとなるログが出力されていないかご確認ください。併せて、VCN-AX がオンラインであることを再確認してください。

[例: よくある設定エラー] 下記ケースは、エントリー設定エラーになりますのでご注意ください。

- ・「移動先フォルダ名」に入力したフォルダが存在しない場合または「変更」権限がない(P20) 場合
- ・「送信元 ID」に入力したイーパーセル ID が未登録 ID または入力誤りがあった場合
- ・「通知メール宛先」に入力したが「ユーザ設定」SMTP サーバが未設定だった場合 (P36)
- ・VCN-AX システムステータスが「オンライン」になっていない場合 (※参照: 管理コンソールマニュアル)

作成したエントリーを編集したい場合は、一覧表示から該当エントリーの「移動先フォルダ名」(青字)部分をクリックすると、「オートメーション編集」画面が開きます。変更後は、「適用」ボタンをクリックしてください。

[設定管理>オートメーション>オートメーション設定「一覧表示」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

オートメーション設定

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-pi	注文書	注文書A			S		✕

オートメーションエントリー
[状況]
● 緑色: 有効
● グレー: 無効
● 黄色: 設定エラー

⑨ オートメーションエントリーの追加完了!
↓
[オートメーション動作]
アイテム受信時
このエントリーの条件に合致した場合のみ
このオートメーション移動先フォルダへ
添付ファイル/フォルダが移動されます。

[移動先フォルダ名]
エントリーを修正する場合は
移動先フォルダ名(青字)を
クリック!
↓
「オートメーション編集」画面が
表示されます。
↓
修正後、「適用」ボタン
↓
[状況]緑色: 有効を確認!

**Caution: 注)オートメーションエントリーの「順序」について**

複数のオートメーションエントリーを設定している場合、一覧表示の上から順に評価されます。条件が一致した時点でオートメーションが動作し、これ以降のオートメーションエントリーは無視されます。



8-3. オートメーションエントリー ワンポイントアドバイス

複数のオートメーションエントリーがある場合は、上から順に評価されます。条件が一致した時点でオートメーションが動作し、これ以降のオートメーションエントリーは無視されます。作成したエントリーいずれの条件にも合致しない場合、オートメーション機能は動作せず、受信アイテムは「配送済み」となります。

そこで、e-Parcel VCN-AX ご利用のお客様の業務システムを自動化するために、**オートメーション設定の一覧表示(エントリーリスト)の最終行へ、「すべての受信アイテムに対しオートメーション機能が動作する」エントリーを新規追加**しておくことを推奨します。その場合は、オートメーションエントリー新規追加時に、**2つの自動受信条件(送信元 ID・件名キーワード)設定を省略(空欄のまま)**してください。(図 ⑩)
なお、最終的に、このエントリーが一覧表示の**最終行になるよう「順序」を変更**してください。(図 ⑪)

通常、作成したエントリーいずれの自動受信条件にも合致しなかった「配送済み」アイテムは、受信トレイ「受信アイテム詳細」画面から添付ファイル/フォルダを手動で指定した場所へ移動(保存)させる必要が生じます。ただし、前述のエントリーを最終行へ追加しておくことで、その手間を省くことができます。また、メンテナンス時などの受信履歴削除の際、未だ移動(保存)していない添付ファイル/フォルダ(ステータス「配送済み」「開封済み」)を、うっかり削除してしまうことを防止することもできます。

[入力例: オートメーション>「新規追加」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

オートメーション編集

一覧表示 新規追加 エクスポート インポート

ステータス ☒有効 ☐無効

送信元ID

件名キーワード

移動先フォルダ名 Others

外部アプリケーション

起動イベント ☐受信開始前 ☐移動エラー ☒移動済み ☐配送エラー

通知メール宛先

ファイル移動時上書き システムデフォルト ▼

適用

⑩[オートメーションエントリー]追加
2つの自動受信条件を省略(空欄)
↓
すべての受信アイテムに対し
オートメーションが動作します。



例えば、下記の**3エントリーを作成したケース(図 ⑪)**では、アイテム受信時、上位エントリー(1行め→2行め)の条件に合致しなかった場合、最下位の条件のないオートメーションエントリー(3行め)がすべての受信アイテムに対してオートメーション機能が動作します。この場合、自動的に移動先フォルダ[C:\e-Parcel\Automations\Others]へ受信アイテムの添付ファイル/フォルダが移動されます。

[例:オートメーション設定「一覧表示」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

オートメーション設定

状況	送信元ID	件名キーワード	移動先フォルダ名	外部アプリケーション	通知メール宛先	上書	順序	削除
●	test-epid456@e-pi	注文書	注文書A			S	▼	×
●		注文	注文書B			S	▲▼	×
●			Others			S	▲	×

⑪[例:オートメーションエントリー評価順]
 アイテム受信時
 ×: 1行目の条件に合致しない
 ↓
 ×: 2行目の条件に合致しない
 ↓
 ○: 3行目に合致しオートメーションが動作



SMTP サーバ設定をする(通知メール機能ご利用時)

「ユーザ設定」画面

ホットフォルダ・オートメーション エントリーの新規追加・編集時、「通知メール宛先」欄へ通知先 E メールアドレスを入力すると、「通知メール機能」が有効になります。ホットフォルダ・オートメーション機能が動作した時に、送信・受信したものと同一件名・メッセージ・ファイル/フォルダ名を E メールで通知します。

「通知メール機能」をご利用の場合のみ、あらかじめ SMTP サーバの設定をしておく必要があります。

管理コンソール「設定管理」のサブメニュー「ユーザ設定」をクリックしてください。「ユーザ設定」画面では、SMTP サーバ・ホットフォルダ通知名・オートメーション通知名をそれぞれ設定(図 ⑫)してください。

※「適用」ボタンをクリックすると、設定変更が反映されます。

[設定管理>「ユーザ設定」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console **e-Parcel®**

新規作成 受信トレイ 送信トレイ 権限管理 設定管理

システム設定 ユーザ設定 ホットフォルダ オートメーション システムログ

イーパーセルID test-epid123@e-parcel.co.jp

ユーザドメイン e-Parcel Global Service Authority (secure.e-parcel.ne.jp)

プロキシ ホスト名

プロキシ ポート番号

プロキシ 種別 ☒ HTTPS ☐ SOCKS

ローカルアドレス対応 ☐ ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

プロキシ ユーザ名

プロキシ パスワード

SMTPサーバホスト名 mail.mail.local

SMTPサーバポート番号 465

SMTPユーザ名 mail-user-123

SMTPパスワード

SMTP保護 ☐ なし ☐ STARTTLS ☒ SSL/TLS

ホットフォルダ通知名 送信通知メール This is e-Parcel VCN-AX 6.0 HotFolder Notice from test123

オートメーション通知名 受信通知メール This is e-Parcel VCN-AX 6.0 Automation Notice from test123

デフォルトアカウント e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (Eメール)

データ保存場所 C:\e-Parcel\VCN-AX 6.0\data

適用

⑫-1. [SMTP サーバ設定]
通知メール機能
を利用する場合に必須
※SMTP サーバが認証を必要とする場合
ユーザ名とパスワードを入力する。

⑫-2. [E メール通知名設定]
通知メール送信時の
E メール差出人名
※なお、Eメール差出人アドレスは、
アイテム送信元イーパーセル ID
が自動的に都度セットされます。
固定したい場合のみ、通知名欄
へ入力した通知名の後ろに下記
を続けて追加入力してください。
<差出人 E メールアドレス>

⑫-3. 変更後は
「適用」ボタンを
クリック！

10 システムログを確認する

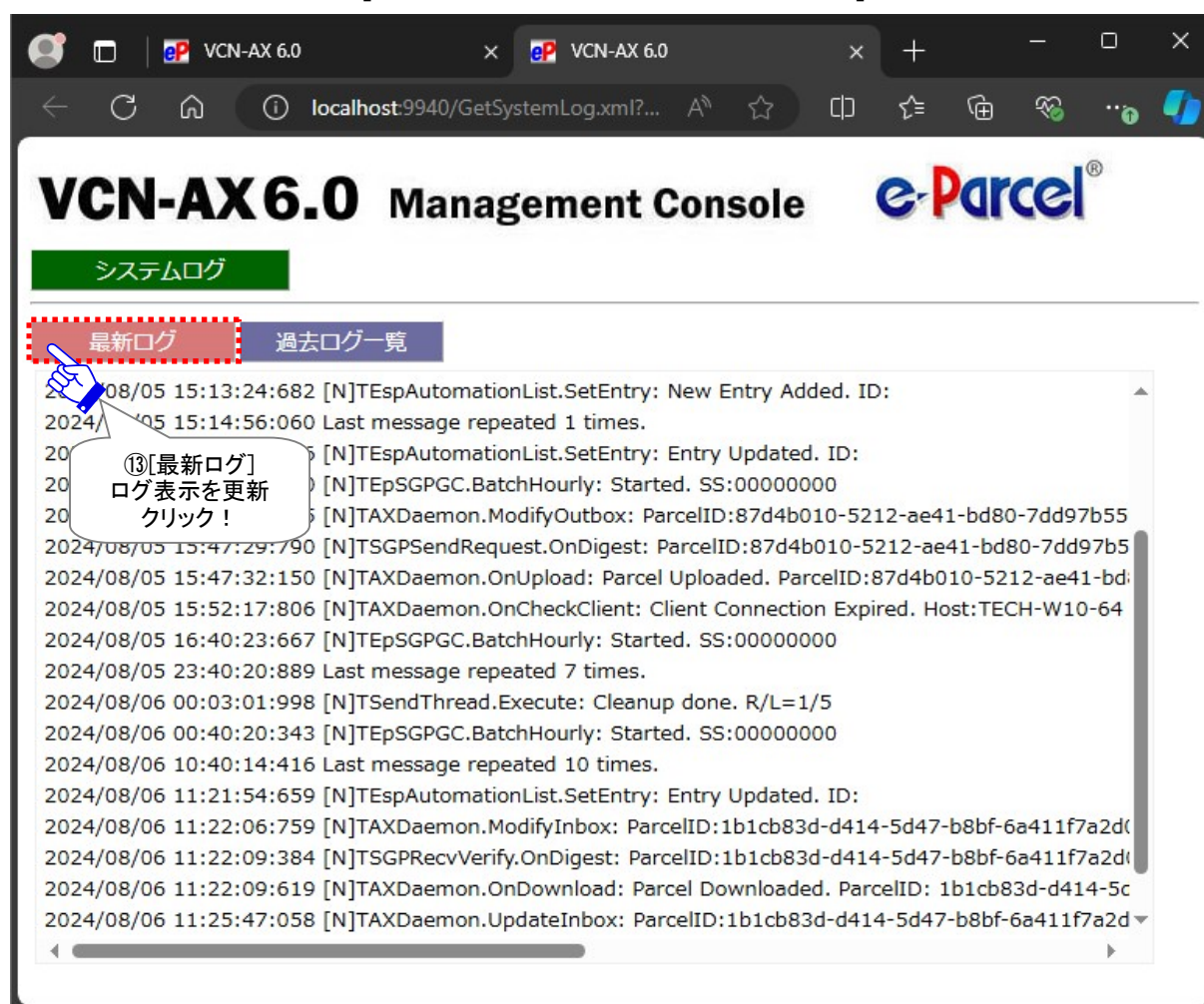
「システムログ」画面

e-Parcel VCN-AX から出力されたログを確認する場合、管理コンソール「設定管理」のサブメニュー「システムログ」をクリックしてください。最新ログ・過去ログを表示するための画面が別ウィンドウで開きます。

Windows「サービス」の開始/停止/再起動時、システム設定・ユーザ設定の変更を適用した場合などのシステム停止/開始時、システムエラー発生時のほか、ホットフォルダ・オートメーション設定に基づいてアイテムの送受信が行われた場合などに、「システム設定」の“ログレベル”に応じてログが出力されます。何らかのエラー発生時など、まずは、状況把握のために出力されたログを確認します。

「最新ログ」画面(図 ⑬)では、直近のログファイル(vcnax.log)へ出力されたログが表示されます。

[設定管理>システムログ「最新ログ」画面]



ログファイル(vcnax.log)は、「システム設定」の“ログレベル”に応じて定期的にアーカイブされます。すでにアーカイブされた過去のログファイルは「過去ログ一覧」画面(図 ⑭)へ、アーカイブされた日付(yyyymmdd)でリスト表示されます。過去ログの日付(青字)部分をクリックするとログが表示されます。

※システム設定 - ログレベル(デフォルト): 詳細ログ(週一回アーカイブする)

[設定管理>システムログ「過去ログ一覧」画面]



【参考:ログファイルについて(vcnax.log)】

実際のログファイル(vcnax.log)は、データベースフォルダが作成される場所と同じ場所へ出力され、「システム設定」の“ログレベル”に応じて定期的にアーカイブされます。

・最新ログの出力先(デフォルト): **C:\¥e-Parcel\VCN-AX x.x¥vcnax.log**

・過去ログファイルのアーカイブ先(デフォルト): **C:\¥e-Parcel\VCN-AX x.x¥logs**

[システム設定 - ログレベル] (デフォルト: 詳細ログ)

通常ログ: アーカイブしない / 詳細ログ: 週1回アーカイブする / デバッグログ & すべて: 毎日アーカイブする

※お客様にて何らかの不具合が発生した場合、該当日時を含むログファイルを添付のうえ E-mail にてお問い合わせください。当社サポートの際、状況把握・原因調査等に役立たせていただきます。

※ご不明な点・ご質問につきましては、お客様のイーパーセル ID を明記のうえ、カスタマーサポートまで、E-mail (support@e-parcel.co.jp) にてお問い合わせください。

(営業時間: 平日 9:00-17:00/土日祝を除く)

11 送受信トレイを確認する

11-1. 「送信トレイ」画面

管理コンソールのメニュー「送信トレイ」(図 ⑮)をクリックしてください。

e-Parcel VCN-AX では、データを送信した後、「送信トレイ」画面にて送信アイテム履歴一覧および送信アイテムごとの送信アイテム詳細を表示することができます。

「送信トレイ」画面へ表示された履歴一覧では、送信アイテムの“ステータス”（現在の配送状況）を確認できます。また、この画面では、送信トレイのアイテム“削除”、送信が完了していないアイテムに対して“アップロード優先順位の変更”、一度送信したアイテムの“再送信”操作をすることができます。

※詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

さらに、履歴一覧の“ステータス”表示部分(図 ⑯)をクリックすると、該当アイテムの「送信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール>「送信トレイ」画面]

⑮ 送信トレイ

[CSV 出力]
表示された履歴一覧を CSV 出力

[表示期間]
変更する場合は
プルダウンメニュー

[優先]
優先送信する場合は
青旗をクリック!
*解除する場合は
赤旗をクリック

[再表示]
e-Parcel
サーバへ
ポーリング

履歴ソートキー(4種)
タイトルバーをクリック!

⑯ [ステータス]
送信アイテム
現在の配送状況を表示
↓
[送信アイテム詳細を開く!]
トラッキング表示する場合
配送キャンセルする場合
ステータス(青字)を
クリック!

[削除]
履歴を
削除する場合は
×をクリック!

[再送]
再送信する場合は
+をクリック!
*システム設定(デフォルト)
再送信を使用: Yes
再送信期限: 2 週間

受信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	再送
test-epid456@e-parcel.co.jp	データ送付の件	受信待ち	29.1 KB	2024/08/06 15:26:30	×		+
test-epid456@e-parcel.co.jp	データ送付の件	送信中	164.0 MB	2024/08/06 15:26:18			
test-epid456@e-parcel.co.jp	データ送付の件	送信待ち	211.6 MB	2024/08/06 15:26:00			
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	387.4 MB	2024/08/06 15:25:45			
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	477.4 MB	2024/08/06 15:25:17			
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	864.0 MB	2024/08/06 15:25:11			
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	送信中	1.3 GB	2024/08/06 15:25:04			
test-epid789@e-parcel.co.jp	発注書B送付の件	受信待ち	15 B	2024/08/06 15:20:07	×		+
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件	配送済み	29.1 KB	2024/08/06 15:17:18	×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	配送済み	164.0 MB	2024/08/06 15:16:17	×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	開封済み	21		×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	開封済み	38		×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	移動済み	47		×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	移動済み	86		×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	キャンセル済み	1.3 GB	2024/08/06 15:10:44	×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	配送済み					
test-epid456@e-parcel.co.jp	設計プラン	受信中止	47				+

「送信アイテム詳細」画面(トラッキング表示)

送信トレイの履歴一覧から該当アイテムの「送信アイテム詳細」画面を開くと、「トラッキング」(配送状況の詳細を表示)できます。受信者側クライアントが受信動作を開始すると表示されます。この時、「受信者」欄のステータスが更新されると、「受信待ち」(黒字:リンクなし)から(青字:リンクあり)表示へ変わりますので(図 ⑪)クリックしてください。詳しい配送進行状況(トラッキング)が追加表示されます。

また、「配送済み」以前(受信者が開封・移動する前の状態)の送信アイテムに対して“配送キャンセル”操作をすることができます。

※詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

[送信トレイ>「送信アイテム詳細」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console

送信アイテム詳細

再表示	再送信	配送キャンセル	エラー詳細
パーセルID	87d4b010-5212-ae41-bd80...		
ファイル名	Order Sheet A.txt,発注書A¥		
作成日時	2024/08/05 15:47:29		
ステータス	配送済み		
送信者	test-epid123@e-parcel.co.jp		
受信者	TO: test-epid456@e-parcel.co.jp	配送済み	
サイズ	15 B (15 byte)		
件名	発注書送付の件		
メッセージ	宅配便 電子 様 お世話になっております。 発注書を送付いたします。 ご確認の程よろしくお願いいたします。		
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (ID: 01000039)		

[配送キャンセル]
送信をキャンセルする場合はこのボタンをクリック！
*ステータス「配送済み」以前のアイテムの場合操作可能

⑪[受信者]
受信動作を開始すると配送進行状況の表示可能
↓
[トラッキング表示する！]
ステータス(青字)をクリック！

[例:送信アイテム詳細「受信者」欄>トラッキング表示]

受信者	TO: test-epid456@e-parcel.co.jp	2024/08/05 15:51:06 受信待ち 2024/08/05 15:51:07 受信中 2024/08/05 15:51:07 受信済み 2024/08/05 15:51:07 配送済み
-----	---------------------------------	---

11-2. 「受信トレイ」画面

管理コンソールのメニュー「受信トレイ」(図 ⑩)をクリックしてください。

e-Parcel VCN-AX で受信したデータは、「受信トレイ」画面にて受信アイテム履歴一覧および受信アイテムごとの受信アイテム詳細を表示することができます。

「受信トレイ」画面へ表示された履歴一覧では、受信アイテムの“ステータス”(現在の配送状況)を確認できます。また、この画面では、受信トレイのアイテム“削除”、受信が完了していない受信アイテムに対して“ダウンロード優先順位の変更”、「配送済み」になる前の受信アイテムに対して“受信中止”操作をすることができます。

※詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

さらに、履歴一覧の“ステータス”表示部分(図 ⑪)をクリックすると、該当アイテムの「受信アイテム詳細」画面が別ウィンドウで開きます。

[VCN-AX 管理コンソール>「受信トレイ」画面]

The screenshot shows the '受信トレイ' (Inbox) screen in the VCN-AX Management Console. The interface includes a top navigation bar with '受信トレイ' (Inbox) and '送信トレイ' (Outbox) tabs. Below the tabs are buttons for '再表示' (Refresh), 'CSV出力' (CSV Export), and a dropdown for '表示期間' (Display Period) set to '今日' (Today). The main area displays a table of received items with columns: 送信者 (Sender), 件名 (Subject), ステータス (Status), サイズ (Size), 作成日時 (Creation Date), 削除 (Delete), 優先 (Priority), and 中止 (Cancel). The table lists several items with statuses like '受信待ち' (Waiting), '配送済み' (Delivered), '受信中' (Receiving), '受信中止' (Cancel), '開封済み' (Unopened), and '移動済み' (Moved). Callouts provide instructions: [CSV出力] for CSV export, [表示期間] for changing the display period, [優先] for priority actions (green flag for priority, red flag for cancel), [削除] for deleting items (red X), [中止] for canceling items (red circle with X), and [再表示] for refreshing the list. A large callout at the bottom explains that clicking the status (青字) in the table opens the '受信アイテム詳細' (Received Item Detail) screen.

⑩ 受信トレイ

[CSV出力]
表示された履歴一覧を CSV 出力

[表示期間]
変更する場合はプルダウンメニュー

[優先]
優先受信する場合は青旗をクリック!
*解除する場合は赤旗をクリック

[再表示]
e-Parcel サーバへポーリング

履歴ソートキー(5種)
タイトルバーをクリック!

⑪[ステータス]
受信アイテム
現在の配送状況を表示
↓
[受信アイテム詳細を開く!]
詳細情報を表示する場合
添付データの移動をする場合
ステータス(青字)をクリック!

[削除]
履歴を
削除する場合は
Xをクリック!

[中止]
受信を中止する場合は
⊗マークをクリック!
*受信が完了する前の
アイテムの場合
操作可能

送信者	件名	ステータス	サイズ	作成日時	削除	優先	中止
test-epid789@e-parcel.co.jp	設計データ送付の件 #5	受信待ち	33.1 KB	2024/08/07 09:22:23			
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #4	配送済み	3.2 KB	2024/08/07 09:22:22	×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #3	配送済み	29.1 KB	2024/08/07 09:22:19	×		
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #2	受信中	211.6 MB	2024/08/07 09:16:10			
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #1	受信中	387.4 MB	2024/08/07 09:16:07			
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #1	受信中	477.4 MB	2024/08/07 09:16:04			
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #1	受信中	864.0 MB	2024/08/07 09:16:02			
test-epid456@e-parcel.co.jp	デザインデータ送付の件 #1	受信中	1.3 GB	2024/08/07 09:15:59			
test-epid456@e-parcel.co.jp	画像データ送信します。	受信中止	98.9 MB	2024/08/07 09:10:49	×		
test-epid789@e-parcel.co.jp	発注書B送付の件	配送済み			×		
test-epid789@e-parcel.co.jp		開封済み	80		×		
test-epid456@e-parcel.co.jp		移動済み			×		

「受信アイテム詳細」画面(添付ファイルの手動移動)

受信トレイの履歴一覧から開いた「受信アイテム詳細」画面では、受信アイテムの詳細情報表示、「配送済み」「開封済み」アイテムに対して“添付の移動”操作をすることができます。“移動先フォルダ”入力欄へフルパスで入力し、“添付の移動”ボタンをクリック(図 ②⑩)すると添付ファイル/フォルダの移動(保存)が開始されます。「添付の移動」操作は、1回のみ可能です。

※ 詳しくは、管理コンソールマニュアルを参照してください。

[受信トレイ>「受信アイテム詳細」画面]

VCN-AX 6.0 Management Console e-Parcel®

受信アイテム詳細

再表示 受信中止 エラー詳細

パーセルID	1b1cb83d-d414-5d47-b8bf-6a411f7a2d0f
ファイル名	Sample File.txt, Sample Folder¥
作成日時	2024/08/06 11:21:15
受付日時	2024/08/06 11:22:04
配送日時	2024/08/06 11:22:07
ステータス	開封済み
送信者	test-epid456@e-parcel.co.jp
受信者	TO: test-epid123@e-parcel.co.jp
サイズ	50.5 KB (51,726 byte)
件名	サンプルデータ送付の件
メッセージ	宅配便 太郎 様 お世話になっております。 サンプルデータを送付しますので よろしくお願いいたします。
アカウント	e-Parcel Test Test-Account-UserManual4 (ID: 01000039)
移動先フォルダ	
添付の移動	添付の移動

⑩[移動先フォルダ]
ステータス「配送済み」「開封済み」のみ
添付ファイル/フォルダを移動(保存)する場合
「移動先フォルダ」をフルパスで入力！
*入力例: C:\¥受信データ保存用フォルダ
↓
[添付の移動]
入力後、移動(保存)を開始する場合
ボタンをクリック！

12 アイテム配送状況(ステータス)

12-1. ステータス更新(トラッキング)のタイミング

VCN-AX 管理コンソール「送信トレイ」・「受信トレイ」画面の「ステータス」欄へ、送受信アイテムの配送状況(ステータス)が表示されます。なお、送受信トレイの履歴を CSV 出力した場合、または、コマンドライン(axclient.exe)を利用し履歴情報を取得した場合に、ステータスはコードで表示されます。

※管理コンソール>送信トレイ/受信トレイ>CSV 出力

※「e-Parcel VCN-AX 6.0 コマンドライン仕様書」

VCN-AX では、配送状況(ステータス)は下記2つのタイミングで最新情報へと更新されます。

	Warning: 未受信アイテムのデータ保存期間は、作成日時(送信日時)から 31 日間 です。期限を過ぎるとサーバから自動削除されます。31 日を超過した未受信アイテムの受信はできなくなり、ステータスも更新されませんのでご注意ください。
	Warning: 作成日時(送信日時)から 31 日を過ぎたアイテムに対してのトラッキングは行われません。

自動ポーリング(自動更新)

VCN-AX では、Windows「サービス」が開始されオンライン状態であれば、一定間隔で e-Parcel サーバへ自動ポーリングが行われます。この時、配送状況(ステータス)・トラッキング情報は自動更新されます。未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

(デフォルト設定: 5分間隔)

※管理コンソール>設定管理>システム設定[ポーリング間隔(分)]

再表示(手動で更新)

お客様自身で、リアルタイムに最新情報へと更新することもできます。

VCN-AX 管理コンソール「送信トレイ」「送信アイテム詳細」「受信トレイ」「受信アイテム詳細」各画面のサブメニュー「再表示」をクリックすると、e-Parcel サーバへ即時ポーリングが行われます。お客様自身で、配送状況(ステータス)・トラッキング情報をリアルタイムに更新することができます。この時、未受信アイテムを検知した場合は、自動的にアイテムの受信(ダウンロード)が開始されます。

※管理コンソール>送信トレイ/受信トレイ>[再表示]ボタン

※管理コンソール>送信トレイ/受信トレイ[ステータス]欄>送信/受信アイテム詳細>[再表示]ボタン

12-2. ステータスコード一覧表

 e-Parcel VCN-AX 6.0.6015 以上 / 5.0.5011 以上 / 4.0.4010 以上

コード	配送状況	送信トレイ	受信トレイ
0	未定	○	○
10	初期化中	○	
20	初期化中	○	
30	送信待ち	○	
40	送信中	○	
50	送信済み	○	
55	承認待ち	○	
60	受信待ち	*	
80	受信待ち	○	○
90	送信中止	○	
100	受信待ち	○	○
110	受信中	○	○
120	受信済み	○	○
125	配送確認		○
130	配送済み	○	○
190	要求エラー	○	○
200	開封済み	○	○
210	移動済み	○	○
290	キャンセル要求	○	
300	キャンセル中	○	○
310	キャンセル済み	○	
320	送信エラー	○	
400	確認中	○	○
410	配送拒否	○	
420	受信中止	○	○
430	削除済み	○	*
440	期限切れ	*	
500	配送エラー	○	○
510	受信者不明	○	
520	権限不足	○	

※「*」印のステータスは、e-Parcel システムで使用されています。

e-Parcel VCN-AX 6.0

クイックガイド

2024 年 8 月 第 1 版

イーパーセル・e・パーセル・e-Parcel・
e-Parcel Logo ・電子宅配便・
イーパーセル デジタルデリバリーサービスは
イーパーセル株式会社 の登録商標です。
Copyright © 2001-2024
e-Parcel Corporation All rights reserved.

このドキュメントは、e-Parcel と e-Parcel のお客さまのみご
利用になれます。本マニュアルの内容は、予告なく変更
することがあります。本ドキュメントで説明している製品お
よびプログラムは、予告なく改良・変更をする場合があります。

本マニュアル、または当社 Web サイトに掲載された場合
を除き、イーパーセル株式会社の文書による同意なく本
製品およびマニュアル(使用説明書)の一部または全部
の無断転載、無断複写、翻訳、または電子媒体への変換
を禁止いたします。

Microsoft, Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

お問い合わせ先

イーパーセル株式会社
カスタマーサポート

E-mail: support@e-parcel.co.jp

<http://www.e-parcel.co.jp/>

(営業時間: 平日 9:00-17:00/除: 土日祝)